

# 「トラックのスマホ運転は殺人」

## 地裁で事故被害者妻

ただの脇見運転ではなく、トラックという刃(やいば)による殺人だ。

これ以上ない怒りで、残された私たちの傷は一生癒えない

2018/3/5(月) 23:19

滋賀県の名神高速で昨年11月、大型トラックが渋滞の車列に追突し5人が死傷した事故で、スマートフォン操作による前方不注意で過失運転致死傷罪に問われた元トラック運転手の男(50)の公判が大津地裁であり、検察側は「過失は重大」として禁錮2年を求刑した。判決は19日。被告人質問で男は、運転中にスマホを操作して目的地までの時間を検索し、落としたスマホを拾おうとして前方の注意を怠った様子を説明した。死亡した会社員(44)の妻(46)は被害者参加制度で意見陳述し、「ただの脇見運転ではなく、トラックという刃(やいば)による殺人だ。これ以上ない怒りで、残された私たちの傷は一生癒えない」と心情を語った。弁護側は、被告は反省し家族が監督を約束しているなどとして執行猶予付きの判決を求めた。

# バッテリー盗難相次ぐ

## 釧路市と釧路町の運送会社の駐車場

2018年03月06日 08時08分

道東の釧路町と釧路市で、4日から5日にかけて、会社の駐車場などに停めてあったトレーラーなど8台から車のバッテリー合わせて16個が盗まれているのがみつきり、警察は窃盗事件として捜査しています。

警察によりますと、4日午前8時ごろ釧路町鳥通東3丁目の運送会社で駐車場に停めてあった会社のトレーラー3台からバッテリー合わせて6個が盗まれているのを従業員が見つけた。

いずれも前日の夜に従業員が確認した時には異常はなかったということで、会社は急ぎよ、新しいバッテリーを購入して対応したということです。

会社の運転手は「危うく仕事に支障が出るころだった。早く犯人を捕まえてほしい」と話していました。

警察によりますとこのほか、5日午前4時半ごろに、およそ16キロ離れた釧路市大楽毛南3丁目にある運送会社の駐車場にあったトレーラー3台から、5日午前6時ごろには、釧路市鳥取南7丁目にある建設会社の敷地にあったトラック2台から、バッテリー合わせて10個が盗まれているのが見つかったということです。

警察は同一犯による疑いがあるとみて窃盗事件として捜査しています。